

事業実績書

令和4年 3月 31日

団体名 小さなアースデイ実行委員会

事業の目的	コロナの状況下でも、有効な手段であるラジオ番組リクエストを活用して、市民の「大切にしたいコト・モノ」を深く考える体験を提供する。そして集めた「大切にしたいコト・モノ」を参加型アート展示として一般公開し、さらに多くの市民に元気を与えること。
事業の名称	ラジオで「あなたの『大切にしたい』を集めよう！」
事業費 (市補助金)	503,243 円 (100,000 円)
補助金の使途	ラジオ番組放送料、ラジオ番組制作料、会場使用料
事業の実施期日	令和3年6月8日～令和4年3月31日
事業の実施場所	綾部市内各所およびFMいかる
事業の概要	<p>① 市民ラジオ放送局ラジオ番組へのリクエストという形で、市民の「大切にしたいコト・モノ」を集める。綾部市12地区中6地区の13か所にリクエストBOXを設置させて頂き、幅広い老若男女の市民からの声を集めた。更に3法人、3団体にも協力を依頼した。</p> <p>② ラジオ放送により、日々の暮らしの中で「大切にしたいコト・モノ」を振り返ることを促した。5番組15回放送。7/8, 7/10, 9/9, 9/11, 11/13, 11/18, 1/15, 1/20, 2/26, 3/3 木曜 11:30～12:00&20:00～20:30、土曜 12:30～13:00</p> <p>③ この方法で集めた「大切にしたいモノ・コト」を「参加型展示アート」という手法を用いて、一般公開した。7/10, 7/11@グンゼスクエア集蔵, 9/11～16, 9/20～26, 9/30～10/6@竹松うどん Gallery、11/10～15, 11/17～11/22@里山ねっと 森もりホール通路</p>
補助金の効果(成果)	「大切にしたい」もの・ことを振り返ることを忘れていた市民に、ラジオと展示を通じて考える機会を与え喜ばれた。防災の観点でも重要であるコミュニティラジオだが、電波の弱い地域が存在するため、「いかるは聴けん」という声が多くあった。今回のラジオ番組の宣伝を通じて、実際には、スマホで聴くことが出来るということを広め、高齢の方でも設定一つで簡単にコミュニティラジオを使用可能だということを実証できた。

様式第4号（第3条及び第7条関係）

収 支 報 告 書

令和4年 3月 31日

団体名 小さなアースデイ実行委員会

(単位：円)

収入の部	区 分	予 算 額	収入済額	明 細
	市補助金	100,000	100,000	
	自己資金	168,000	139,665	
	地域交響プロジェクト ト交付金（予定）	0	263,578	
	合 計	268,000	503,243	
支出の部	区 分	予 算 額	支出済額	明 細
	リクエスト用紙代	3,000	0	
	リクエスト用紙 印刷代	10,000	0	
	会場使用料	48,000	24,000	集歳12,000円×2日
	消耗品費	33,440	31,367	展示用文房具、工具
	ラジオ番組放送料	165,000	165,000	33,000円×5回
	ラジオ番組制作料	0	275,000	55,000円×5回
	リクエスト応募者へ のプレゼント	8,560	3,706	プレゼントと輸送費
	来場者へのプレゼン ト	0	4,170	
	合 計	268,000	503,243	
差 引	0	0		